

1 ヘッドパーツを取り外す

準備 Sカン用フック(粘着*)を用意する ヘッドパーツの留め金具を引き上げる道具を用意します。



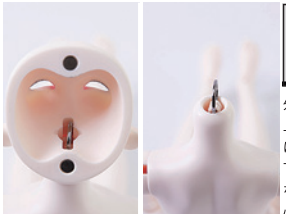
ヘッドパーツの蓋(マグネット接着)を開け、Sカン用フックを丸カン金具にひっかけます。



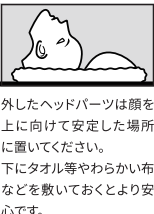
丸カン金具をまっすぐ上に引き上げ、固定溝から外します。



引き上げたまま90度横にひねり、ヘッドパーツの縦穴に落とし込みます。



メイクに触れないように注意しながら、ヘッドパーツを取り外します。



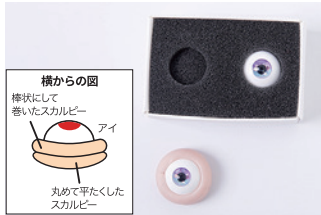
外したヘッドパーツは顔を上に向けて安定した場所に置いてください。
下にタオル等やわらかい布などを敷いておくより安心です。

⚠️ ヘッドの付け外しは強い力が必要です。ケガや破損のないようご注意ください。

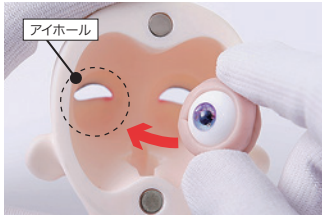
⚠️ メイクは摩擦で剥がれることがあります。ヘッドパーツの取扱にはご注意ください。

2 ヘッドパーツにアイを入れる

準備 スカルピー(高麗*)を柔らかくほぐすアイの2〜3倍量くらいのスカルピーをちぎって、柔らかくなるまで指でもみほぐしておきます。



スカルピーを棒状に細く伸ばしてアイの周りに巻きつけます。残りのスカルピーを、丸く平らに伸ばしてアイの後ろに貼りつけます。



ヘッドパーツのアイホール(アイを入れるくぼみ)にアイを入れてスカルピーを軽く押しつけ、アイが落ちない程度に仮止めします。



ヘッドを正面から見ながら、後ろから指でアイを動かしてアイの位置を決めます。



位置が決まったらスカルピーを押し付けて固定します。

3 ドロワーズを履かせる



ドロワーズを足先から履かせていきます。



裾口から両足先を出します。



両足先を通したら、ウエストを持って腰まで引き上げて履かせます。



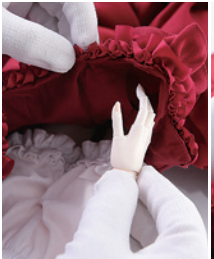
4 ロングドレスを着せる



ロングドレスのファスナーを開き、足先から履かせていきます。



裾から足が出るように、生地を滑らせながらウエストあたりまで着せます。



向きを変えて袖に腕を通していきます。指先が引っかからないように少しずつ袖を滑らせながら通していき、袖口から手を引き出します。



もう片方も同じようにして、袖を通します。



両袖とも通したら、ロングドレスの襟から肩部分を引上げて上半身に着せていきます。

4 ロングドレスを着せる(続き)

⚠️ ファスナーは強く引くと壊れる場合があります。端を持ってゆっくりと引いてください。



背中のファスナーを少しずつゆっくりと上げて後ろを締めます。



5 パニエを履かせる



パニエを広げ、足先から履かせていきます。



ドロワーズがずりあがらないように広げながら上げて行きます。



腰まで上げて履かせます。



ロングドレスの裾を下ろして整えます。



6 バックリボンを付ける



バックリボンのブローチピンを開けます。

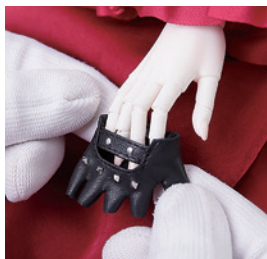


ロングドレスの後ろ側ウエストラインの上に、ラインと平行になるようピンを刺して留めます。



傾きが無いようにリボンの位置を整えます。

7 グローブをはめる



グローブを指先からはめていきます。



5本の指を同時に入れて少しずつ通していき、指の第2関節が出るまではめます。



もう片方も同じようにしてはめます。



8 シューズを履かせる



シューズにつま先を滑らせるように入れます。



つま先に向かって、足をかかとまで押し込むようにして履かせます。



もう片方のシューズも同じようにして履かせます。



⚠️ ドールはレジン素材のため、転倒により破損することがあります。作業は平らな安定した場所で行ってください。

対象年齢15歳以上

※対象年齢未満の方は、保護者の方とともにお取り扱いください。

©黒ナナ・アルファボリス／最ひと製作委員会



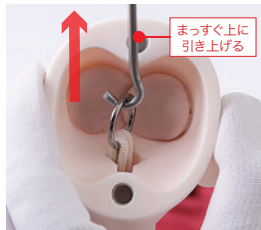
9 ヘッドパーツを取り付ける

準備 Sカン用フック(※備)を用意する

⚠️ ヘッドの付け外しは強い力が必要です。ケガや破損のないようご注意ください。



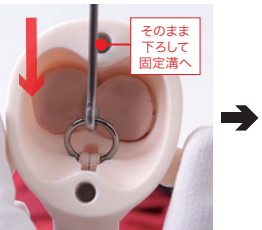
ヘッドパーツをボディに乗せ、丸カン金具にSカン用フックを引っ掛けます。



引っ掛けたまま、まっすぐ上に引き上げます。



90度横にひねる



そのまま下ろして固定溝へ



ヘッドパーツの蓋を閉めます。

10 ウィッグを被せる

⚠️ 髪を強く引くと毛が抜けて傷みの原因になります。生地を引いて被せてください。



ウィッグを前から軽く被せます。



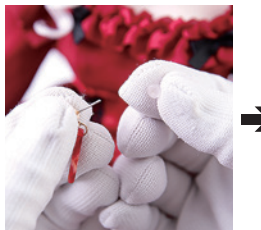
前髪の生え際を指で押さえて固定し、そのままウィッグ全体を下へ押し込むようにして被せます。



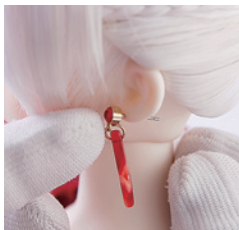
両サイドの髪を整えます。

11 ピアスを付ける

装着完了



ピアスのキャッチを外します。



耳の穴にピアスを通し、キャッチで留めます。



もう片方も同じ様にしてピアスを付けます。

スタイリング・撮影

ウィッグやドレスを整えたら、ぜひ様々なポーズをさせてお楽しみください。



スカーレット・エル・ヴァンディミオン キャストドール 取扱説明書

アニメ「最後にひとつだけお願いしてもよろしいでしょうか」



●セット内容

☐ ドール本体(ヘッド+ボディ) …… 1体 ※組み立て済み ※フェイスメイク済み

☐ 衣装・アクセサリ



- | | |
|----------------|--------------|
| ① ロングドレス …… 1枚 | ⑥ ウィッグ …… 1個 |
| ② グローブ …… 1組 | ⑦ アイ …… 1組 |
| ③ バックリボン …… 1個 | ⑧ シューズ …… 1足 |
| ④ パニエ …… 1枚 | ⑨ ピアス …… 1組 |
| ⑤ ドロワーズ …… 1枚 | |

●ご用意いただくもの

スカルピー (アイ固定用粘土)



ヘッドパーツにアイを装着する際に必要となります。アイの3～4倍の量を手の温度で温めるように揉み、柔らかくして使います。

※セットに付属しています(写真のものと形状が異なります)

Sカン用フック(または 太めの紐)



ヘッドパーツの取り外し・取り付けの際に必要となります。ヘッドとボディを繋いでいるSカン金具を引く時に使います。

※太めの紐をご用意いただく場合、強く引いてもちぎれにくい組み紐などのしっかりしたものをご用意ください。

●その他あると良いもの

綿素材の手袋

ドールの素材「レジン」はなめらかで滑りやすいため、綿素材の手袋があると作業がしやすくなります。

タオルなど敷布になるもの

ドール本体や外したパーツを一時的に置いておく際、タオルなどを敷いておくことで保護になります。

ドールスタンド

着替え時やスタイリング時にドールが倒れて破損しないよう、スタンドで支えるとより安心です。ない場合は座らせたり寝かせたりして、ドールを安定させて着替えやスタイリングを行ってください。

⚠️ ドールは素材の特性上、経年により黄変(変色)する場合があります。長時間紫外線(日光 等)にあてると黄変が進む場合がありますのでご注意ください。



注意 (ちゅうい)

お客様へ 必ずお読みください

- 小さな部品があります。口の中に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤って飲み込む危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- とがった部分の取り扱いにはご注意ください。

この商品に関するお問い合わせ

DOLKカスタマーサポート

商品の初期不良・破損などについては
弊社カスタマーサポートまで
メールフォームにてお問い合わせください。

✉ お問い合わせ メールフォーム

受付：24時間
対応：11:00～17:00
※土日祝・弊社休業日を除く



製造・販売元：株式会社ボーダレス
〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1丁目4-19 なんばスミソウビル6F

DOLK